

～ バリアフリー 新法認定店舗 ～

しんじょうしもだ

「ヨークベニマル新庄下田店」開店のお知らせ

2013年10月4日(金)午前9時、山形県新庄市に「ヨークベニマル新庄下田店」を開店することとなりましたので、ご案内いたします。

この度の開店により、店舗数は、福島県72店舗、宮城県47店舗、山形県18店舗、栃木県22店舗、茨城県28店舗の合計187店舗(実質稼働は182店舗)となります。

新庄市へは、新店に続き2店舗目の出店となります。

※10月4日からのオープニングセール第1弾では、先着1,000名様に下記商品をプレゼントいたします(商品はなくなり次第、終了となります。ご了承下さい)。

10月4日(金)・・・私のお買物かご
10月5日(土)・・・アルカリイオン水専用ボトル
10月6日(日)・・・マイバッグ

《商圈概要》

新庄市は、山形県の北部に位置し、豪雪地帯として知られる人口約38,000人の都市です。

近隣を流れる日本三大急流のひとつ「最上川」は、奈良時代から舟運によって日本海側と太平洋側を結ぶ物資輸送の大動脈として大いに賑わった、と言われております。

明治36年には、鉄道「奥羽線」が敷かれ新庄駅が開業。その後、大正3年に陸羽西線、同6年には陸羽東線が開通し、日本海と太平洋が鉄路で結ばれることとなりました。

また、道路も国道13号線と国道47号線が交差しており、当市は古くから交通の要衝として栄えてきました。

当店から3km圏内の人口は約32,000人で、世帯数は11,000世帯、世帯人数は約2.9人。

30代から40代が中心の、比較的若い家族が多く居住する地域となっております。

《店舗の特徴》

- ◆ 食料品を中心とした売場づくりで、地域のお客様が毎日、何度もお買物に来たくなるお店にするために、「鮮度、味、品質」にこだわり、品揃えの幅を広げます。また、商品の安全・安心、地産・地消の取り組みを推進し、毎日の食卓をより「楽しく、豊かに、便利に」できるお店を目指していきます。
- ◆ 車椅子でも安心してご利用いただける駐車場や通路幅をはじめ、多目的トイレや点字ブロック、お客様出入口へのスロープの設置など人に優しい店づくりに取り組んでおり、「バリアフリー新法」の認定を受けています(当社94番目の認定店舗です)。
- ◆ 発泡スチロールトレイや牛乳パックの分別回収に積極的に取り組み、「私のお買い物かご」やエコバッグをご利用いただけるよう、レジにて推進活動を実施します。
- ◆ 震災後の電力不足を受けて、屋外看板や建物内照明の約95%をLED照明に変更。これにより、照明で使用する電力の約40%の節電効果を見込んでいます。

- ◆ 駐車台数201台、ATM1台(山形銀行)を備えています。

《商品特徴》

- ◆ 生鮮食品売場では、鮮度、品質、味にこだわり、価値ある商品のご提供に努めます。
野菜・果物売場では、地元の契約農家さんから毎朝、採れたての新鮮な野菜や果物を直接仕入れ、地産・地消に努めていきます。
お魚売場では、「生」にこだわり、庄内浜、仙台市場から鮮度のよい魚を仕入れ、調理済み商品や簡便商品のご提案をします。
お肉売場では、山形県産牛をはじめ、安全で安心、味、品質のよい牛肉をご提供します。
- ◆ 地元の味にこだわり、商品展開します。
日配品、加工食品売場では、歴史ある地元の食文化を大切にし、味噌、醤油、こんにゃく、漬物、酒など馴染みの味の充実した品揃えを目指します。
また、地元の銘菓、名産品も各種取り揃えていきます。
- ◆ 「出来たて・作りたて」商品の強化を図ります。
惣菜・寿司・ベーカリーの各売場では、「出来たて・作りたて」商品やレンジアップなどの簡便商品に力を入れていきます。

《店舗概要》

- | | |
|--------|---|
| 1、所在地 | 〒996-0002
山形県新庄市金沢2343番地の1
TEL : 0233-28-0345
FAX : 0233-28-0346 |
| 2、店長 | 加賀谷 尚史 (かがや ひさし) |
| 3、店舗概要 | 敷地面積 13,029㎡(3,941坪)
延床面積 2,990㎡(904坪)
売場面積 2,018㎡(610坪)
構造 鉄骨造・平屋建て
駐車台数 201台
駐輪台数 58台 |
| 4、営業時間 | 午前9時30分～午後9時30分(年中無休) |
| 5、年商見込 | 16億円 |
| 6、取扱品目 | ヨークベニマル : 食料品、酒、住居関連品、衣料品(肌着・靴下)
テナント : 惣菜、寿司、ベーカリー、クリーニング、ATM1台(山形銀行) |
| 7、従業員数 | 105名(正社員17名、地元採用者88名) |